

# 県北地区読書活動支援者 育成事業研修会

参加  
無料

日時

**7月5日(土) 13:00~15:40**

(受付 12:40~13:00)



会場

伊達ふれあいセンター 多目的室  
〒960-0502 福島県伊達市箱崎川端 7  
024-551-2247

子どもの読書活動について興味のある方はどなたでも参加OK!

対象

子どもの読書活動推進に向けて活動する方 **(先着50名程度)**

読み聞かせボランティア 図書ボランティア 学校職員 学校司書  
公共図書館職員 保育所・幼稚園・認定こども園職員 保護者 等

行政説明 13:10~13:20

**「第五次福島県子ども読書活動推進計画について」**

震災語り部による講話 13:20~14:00

**「未来へつなぐ語り-福島の実験から学ぶ読み聞かせの力」**

福島第一原子力発電所から 25 キロに住む一人として

講師:高村 美春 氏(原発震災を語り継ぐ会)

講義・演習 14:10~15:30

**「子どもの心に響く声-読み聞かせの基礎と実践」**

講師:鈴木 史穂 氏(県立図書館総括司書兼資料情報サービス部長)

他地区で行われます研修会にも参加することができます。(ただし、会場の都合等により、参加者の制限をする場合があります) 福島県内7地区で、魅力的な研修会が行われています。申込等が必要となりますので、詳しくは、2次元コードまたは下記URLからご確認ください。

[https://drive.google.com/file/d/1VuJzHAI54-P3U4Acbke1J9zQcI-RMiRi/view?usp=drive\\_link](https://drive.google.com/file/d/1VuJzHAI54-P3U4Acbke1J9zQcI-RMiRi/view?usp=drive_link)



参加申込みについては裏面をご覧ください。 申込〆切 6月27日(金)

## 震災語り部による講話

原発震災を語り継ぐ会 高村 美春 氏

読み聞かせがもつ力を改めて見つめ直し、福島を経験を通して、未来へと繋がる語りの可能性を探ります。講師には、原発震災の経験を語り継ぐ活動をされている高村美春氏をお迎えし、読み聞かせが人々の心に寄り添い、困難を乗り越える力となること、そして未来への希望を育む上で果たす役割についてお話いただきます。読み聞かせがもつ温かい力、そして福島を経験から得られる未来への希望を、共に分かち合いませんか。

## 講義・演習

県立図書館総括司書兼資料情報サービス部長

鈴木 史穂 氏

子どもたちの豊かな心を育む読書活動。その入り口として重要な「読み聞かせ」について、基礎から実践までを学びます。講師には、長年にわたり県内の読書推進にご尽力されている、鈴木史穂氏をお迎えいたします。鈴木氏は、豊富な知識と温かい語り口で、読み聞かせの意義や絵本選びのポイント、年齢別の読み聞かせのコツなどを分かりやすく解説していただきます。明日からの読み聞かせがより豊かになる、実践的な内容です。

### 申込 方法

- お申し込みは、先着順となります。御了承ください。
- 下記の参加申込書(様式1)によりFAX、Eメール、二次元コードでお申し込みください。

### 申込 先

〒960-8670 福島市杉妻町2-16 福島県庁北庁舎1階

県北教育事務所総務社会教育課 担当:橋本健

[TEL] 024-521-2814 [FAX] 024-521-2870

[E-Mail] hashimoto\_takeshi\_04@pref.fukushima.lg.jp



【申込〆切6月27日(金)】

参加申込用二次元コード

【様式1】 令和7年度 ふくしまの未来をひらく読書の力プロジェクト

### 県北地区読書活動支援者育成事業研修会 参加申込書

| 氏 名 | 市町村名 | 所属団体・役職等 | 連 絡 先 | 電話番号(必須)     |
|-----|------|----------|-------|--------------|
|     |      |          |       | メールアドレス (任意) |
|     |      |          |       |              |
|     |      |          |       |              |
|     |      |          |       |              |

※ 御記入いただいた個人情報、本事業に関わる目的以外で使用することはありません。